



ツーリングテントセット  
＜CG＞  
No.50000175

### 設営・取扱説明書

当設営・取扱説明書、製品に縫製されているテントアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載されている注意事項をよくお読みください。

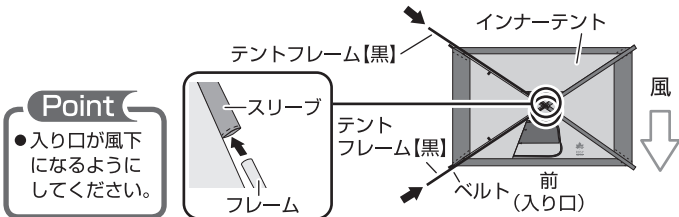


### 部品構成表 ( )は素材

フライシート ×1 (ポリエステル)	インナーテント ×1 (ポリエステル)	グランドシート ×1 (PEラミネートクロス)	テントマット ×1 (ポリエステル)
テントフレーム 【黒】×2 (グラスファイバー)	リッジフレーム 【黒】×1 (グラスファイバー)	ハンマー×1 (スチール) ※サービス品	ペグ (スチール) ※サービス品

**設営方法** ●風向き、日当たり、水はけなどを考慮して設営位置を決めてください。

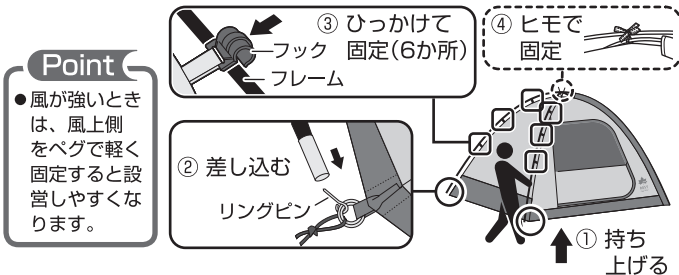
**1** インナーテントを広げて、テントフレームをスリーブに押し込む  
●すべてのフレームを連結して組み立てる。



#### Point

●入り口が風下になるようにしてください。

**2** インナーテントを持ち上げながら、フレーム先端にリングピンを差し込む  
●フレームを常にスリーブに押し込みながら行う。  
(フレームを引き戻さないよう注意する)



#### Point

●風が強いときは、風上側をペグで軽く固定すると設営しやすくなります。



注意

- テント内では、絶対に火気を使用しない。  
(火災や一酸化炭素中毒による事故のおそれ)
- 大雨・強風時はテントを設営・撤収しない。(けがや破損のおそれ)



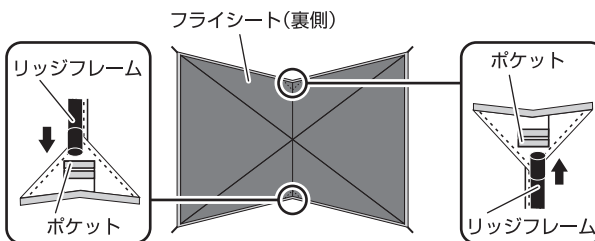
上手な  
使いかた

- 内側がコーティングされているため、水に濡らしたり、直射日光が当たったりしないようにしてください。
- ランタンハンドルの形状により、S字フックなどの取り付けが必要な場合もあります。
- 付属のペグとハンマーはサービス品のため、別売品のご使用をおすすめします。

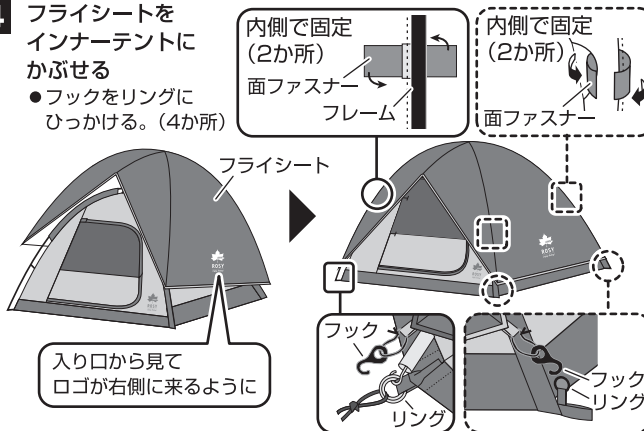
- 水辺には設営しない。(急な水かさの増量により、重大な事故のおそれ)
- ペグで地面に固定する。(テント・タープが風で飛ばされ、けがのおそれ)
- ランタンフックに、1kg以上の物を吊さない。(落下によるけがのおそれ)

- お手入れ時、ベンジンやシンナーは使用しないでください。
- グランドシート・テントマットについて
  - ・設営前に整地してください。(小石などで穴が開くことがあります)
  - ・使用後は汚れを布で拭き取るか水洗いし、よく乾燥させてください。(カビや悪臭の原因)
  - ・本来の用途以外に使用しないでください。

**3** フライシート裏側のポケットに、リッジフレームを差し込む

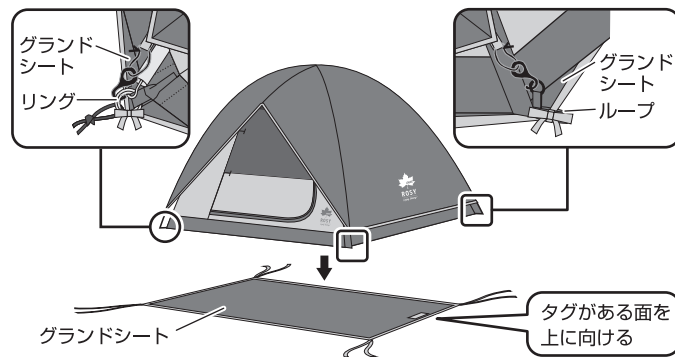


**4** フライシートをインナーテントにかぶせる  
●フックをリングにひっかける。(4か所)



入り口から見て  
ロゴが右側に来るように

**5** テントの下にグランドシートを敷く  
●四隅をヒモで結ぶ。

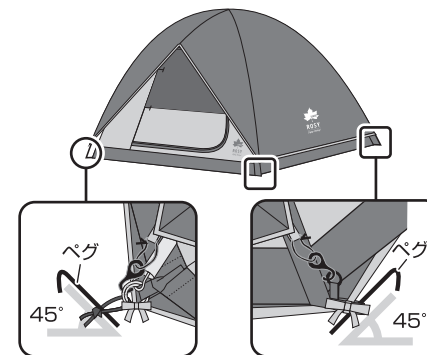


**6** ペグで地面に固定する  
●ペグは4か所打ち込む。

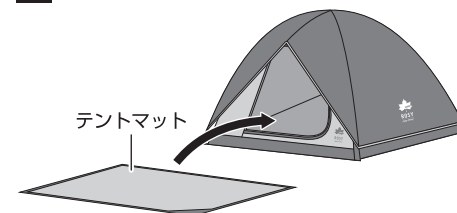


注意

- たるみがないようにする。  
(テントが風で飛ばされ、けがのおそれ)



**7** テントの中にテントマットを敷く



- 廃棄は、お住まいの地域のごみ分別方法にしたがってください。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

Designed by  
**LOGOS CORPORATION**

発売元  
株式会社 ロゴス コーポレーション

〒559-0025 大阪市住之江区平林南2-11-13  
お客様専用回線 ☎0120-654-219 (受付時間: 平日10時~17時迄)

■ホームページ / [www.logos.ne.jp](http://www.logos.ne.jp)  
■全国キャンプ場の空き情報 / [www.campjo.com](http://www.campjo.com)

2023/04 HT